

第5号様式（第7条関係）

会 議 録

会議の名称	令和5年度第2回清須市地域包括ケアシステム推進委員会
開催日時	令和5年11月17日（金）午後2時から午後3時
開催場所	清須市役所南館3階 大会議室
議題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. あいさつ 3. 議事 令和5年度認知症施策推進事業の取組について（資料1） 令和5年度在宅医療・介護連携推進事業の取組について（資料2） 4. その他 5. 閉会
会議資料	令和5年度清須市地域包括ケアシステム推進委員会委員名簿 清須市地域包括ケアシステム推進委員会設置要綱 令和5年度認知症施策推進事業の取組について（資料1） 令和5年度在宅医療・介護連携推進事業の取組について（資料2） 救急医療情報キット・医療情報記録用紙（参考資料）
公開・非公開の別 （非公開の場合 はその理由）	公開
傍聴人の数 （公開した場合）	0人
出席委員	加藤（裕）委員（委員長）、小関委員（副委員長）、山内委員、河村委員、櫻井委員、塚崎委員、山口委員、圓福委員（代理）、宮田委員、伊藤委員、塚田委員、室田委員、奥山委員
欠席委員	加藤（真）委員、鎌田委員、森川委員
出席者 （オブザーバー）	西名古屋医師会 高木オブザーバー
出席者 事務局	（清須市役所高齢福祉課） 加藤健康福祉部長、寺社下課長、石田課長補佐、加藤介護予防係長、鈴木主査 （清須市社会福祉協議会） 清須市地域包括支援センター 丹羽主任主査 清須市地域包括支援センターさわやか 飛永係長 中川生活支援コーディネーター

会議の経過

1. 開会

2. あいさつ

●事務局

皆様、こんにちは。

ただいまから「令和5年度第2回清須市地域包括ケアシステム推進委員会」を始めさせていただきます。私は、本日の進行役を務めさせていただきます、高齢福祉課長の寺社下です。よろしくお願いいたします。

会議に入る前に、委員の皆様にあらかじめご承知いただく事項として、清須市では附属機関等の会議の公開に関する要綱を定めており、附属機関等の会議及び会議録は原則公開することになっておりますので宜しくお願い致します。

本日の傍聴者は、ありませんので宜しくお願い致します。また、本日西枇杷島警察署生活安全課長の圓福様の代理として老田様にご出席頂いております。なお、本日は加藤真弓委員、鎌田日佐夫委員、森川三美委員が都合によりご欠席です。

それでは、次第に沿って会議を進めさせていただきます。開会にあたりまして、健康福祉部長の加藤よりご挨拶を申し上げます。

●事務局（健康福祉部長）

〔部長あいさつ〕

●事務局

ありがとうございました。それでは、着席して進めさせていただきます。

これより議事に入りますが、議事進行につきましては、設置要綱第5条第3項の規定により委員長が議長になることになっておりますので、議事進行につきましては、加藤委員長にお願いいたします。

◎加藤委員長

皆様、お忙しい中お集まりいただきましてありがとうございます。

議事進行にあたり、本日の会議録署名委員には、塚崎委員と伊藤委員を指名させていただきますので、宜しくお願い致します。

（塚崎委員、伊藤委員承諾）

それでは、3議事について(1) 令和5年度認知症施策推進事業の取組について及び(2) 令和5年度在宅医療・介護連携推進事業の取組について、事務局から説明をお願いいたします。

3. 議事

●事務局

〔資料に沿って説明〕

令和5年度認知症施策推進事業の取組について（資料1）

令和5年度在宅医療・介護連携推進事業の取組について（資料2）

◎加藤委員長

ただいまの説明に何か質問・意見があればいただきたいと思います。

よろしければ一つ、認知症チェックサイトの運営についてホームページから1,499件の申請があったとご説明頂きました。高齢の方はホームページを自分で検索するのは難しいのではないかと思うのですが、利用者の年齢層についてデータはありますか。

●事務局

年齢層についてのデータは確認できませんが、ご家族の方が今の状況を確認するために代理で行っていると考えられます。

チェックの最後には、お困りの場合は地域包括支援センターか市役所にご相談くださいとご案内させて頂いております。

◎加藤委員長

疑わしい方は次の段階を、という導入の役割という認識でよろしいでしょうか。

●事務局

その通りでございます。

○櫻井委員

パトロール DOGS 事業はどこに申請すればよろしいですか。

●事務局

市役所の高齢福祉課にご申請ください。

清須市在住の認知症サポーター養成講座を受けられた犬の飼い主の方が対象で、散歩の最中に困っている方を発見した時に清須市役所や包括支援センターに連絡頂く制度です。協力頂ける方は、まず認知症サポーター養成講座を受けて頂ければと思います。

○塚田委員

認知症高齢者等見守りシール交付事業について、登録してからどのくらいで発行されますか。

●事務局

その日にお渡しすることができます。事前に認知症高齢者登録が必要で、ご本人のお写真と認知症の診断もしくはそのおそれが必要です。高齢者登録とシールの申請は同時に可能です。

◎河村委員

成年後見制度について、センターへの相談件数が多いですが、その中で実際に後見人を立てるような案件が多いのか、軽微な相談が多いのか等内訳を教えてください。

●事務局

70代、80代からのご相談が多く、認知症の相談が200件ほど、知的障害・精神障害の相談がそれぞれ20件程度ずつとなっています。

◎加藤委員長

河村委員、司法書士として成年後見人をされた経験もあるかと思われませんが、その中で具体的に苦労された事例などありますか。

◎河村委員

私は市役所や地域包括支援センターからの依頼がほとんどです。独居の方で親族と縁遠い方が多く、通帳の紛失等から相談に行かれる方が多い印象です。

私の所まで来るのは買い物に行けない等、かなり困っておられる方の申請が多いです。独居の方では、リフォーム詐欺に遭われた方がいらっしゃいました。ご本人には被害の自覚がないので、通帳を確認して初めて発覚しました。通帳をよく紛失する、お一人暮らしである等の理由で、後見人になったという経緯があります。

○宮田委員

先ほど、後見センターの相談の中に、精神障害の方がいらっしゃると伺いました。救急搬送の際に精神疾患の方が対象だと、対応に難しいところがあると感じています。そういった方に、相談先として後見センターをご案内しても問題ないでしょうか。

●事務局

本人の状況によって、成年後見が必要なのかその他のサービスが必要なのかが変わってくると思います。社会福祉協議会に障害者の方向けの総合相談窓口である障害者サポートセンター清須がありますので、ご案内していただければと思います。

障害者サポートセンター清須が不安だという方には、市役所を案内頂いても構いません。

○圓福委員（代理）

実際にどこシル伝言版を使った成功例はありますか。

●事務局

開始が今年の5月からということもあり、成功例の報告は来ておりません。

◎加藤委員長

登録された方で、実際に行方不明になられた方はいらっしゃいますか。

●事務局

今年度は今日までで6件の行方不明者が出ており、その中にシールを登録しておられた方も数名いらっしゃいます。

認知症高齢者登録のある方々にシール登録のご案内もしておりますが、ご家族の方にメールを受け取る事が難しい方がいらっしゃるなど、大勢の方にご登録いただけないのが現状です。

◎加藤委員長

救急医療情報キットの啓発が十分でないという話がありましたが、宮田委員は実際に救急情報キットを活用した事例はありますか。

○宮田委員

私も尾張中部地域在宅医療・介護連携推進協議会のワーキング部会に参加させて頂きました。

9月からの3か月弱で救急医療情報キットを使用したかどうか統計をとらせていただいた所、9月と10月に清須市で一度ずつ活用したと報告を受けています。

○山内委員

ACP（アドバンスケアプランニング）関連について、11月14日に成年後見制度の市民セミナーを開催したところ140名の方にご参加頂きまして、関心の高さを実感しました。内容としては終活・エンディングノート・任意後見・遺言・信託などでしたが、終活は決してネガティブなテーマではないという話が印象的でした。そういったことを考えることや語ることは、当たり前なことであり大事なことであり、社会福祉協議会からも色々な場面を通して伝えていきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

○宮田委員

ACPについての情報共有としまして、昨年からは心肺蘇生を望まない意思表示を尊重する活動を始めたところ、今まで一件の事例がございました。ただ、書類の不備があったため、搬送に至りました。

◎加藤委員

4 その他になりますが事務局から何かありますか。

4. その他

●事務局

次回3回目の委員会を3月18日に開催を予定しておりますので、都合により欠席される委員様がおられましたら事前に高齢福祉課まで連絡をよろしくお願い致します。

以上でございます。

5. 閉会

◎加藤委員長

今回の議事につきましては、全て終了いたしました。

本日は、円滑な進行にご協力頂きましてありがとうございました。それでは、マイクを事務局にお返しします。

●事務局

本日は、貴重なご意見をありがとうございました。これをもちまして、令和5年度第2回清須市地域包括ケアシステム推進委員会を閉会いたします。ありがとうございました。

会議の結果	会議の経過に示したとおり
-------	--------------

会議の経過を記載して、その相違のないことを証するためにここに署名する。

署名委員 塚崎 啓充

署名委員 伊藤 智淑